

# 「地図の力」と災害伝承

後藤秀昭 (広島大学文学部)

# 災害伝承は難しい

災害は繰り返す でも・・・

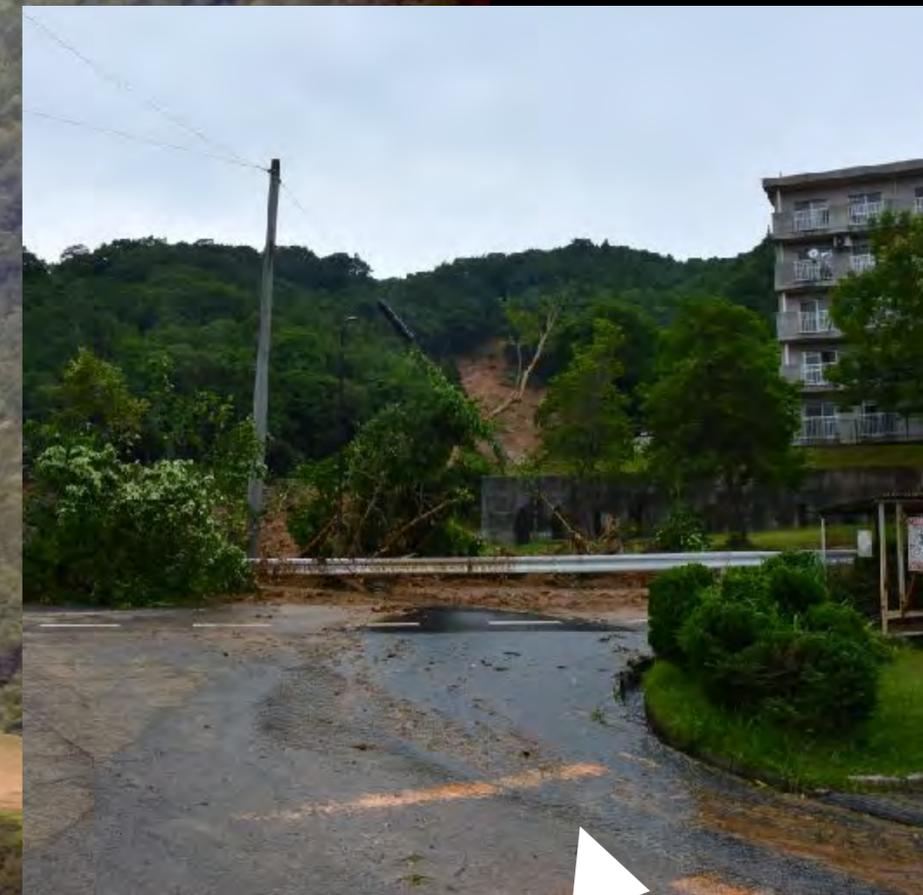
同じ場所ではめったに起こらない。世代を跨ぐ。

だから・・・活動が必要（防災教育）

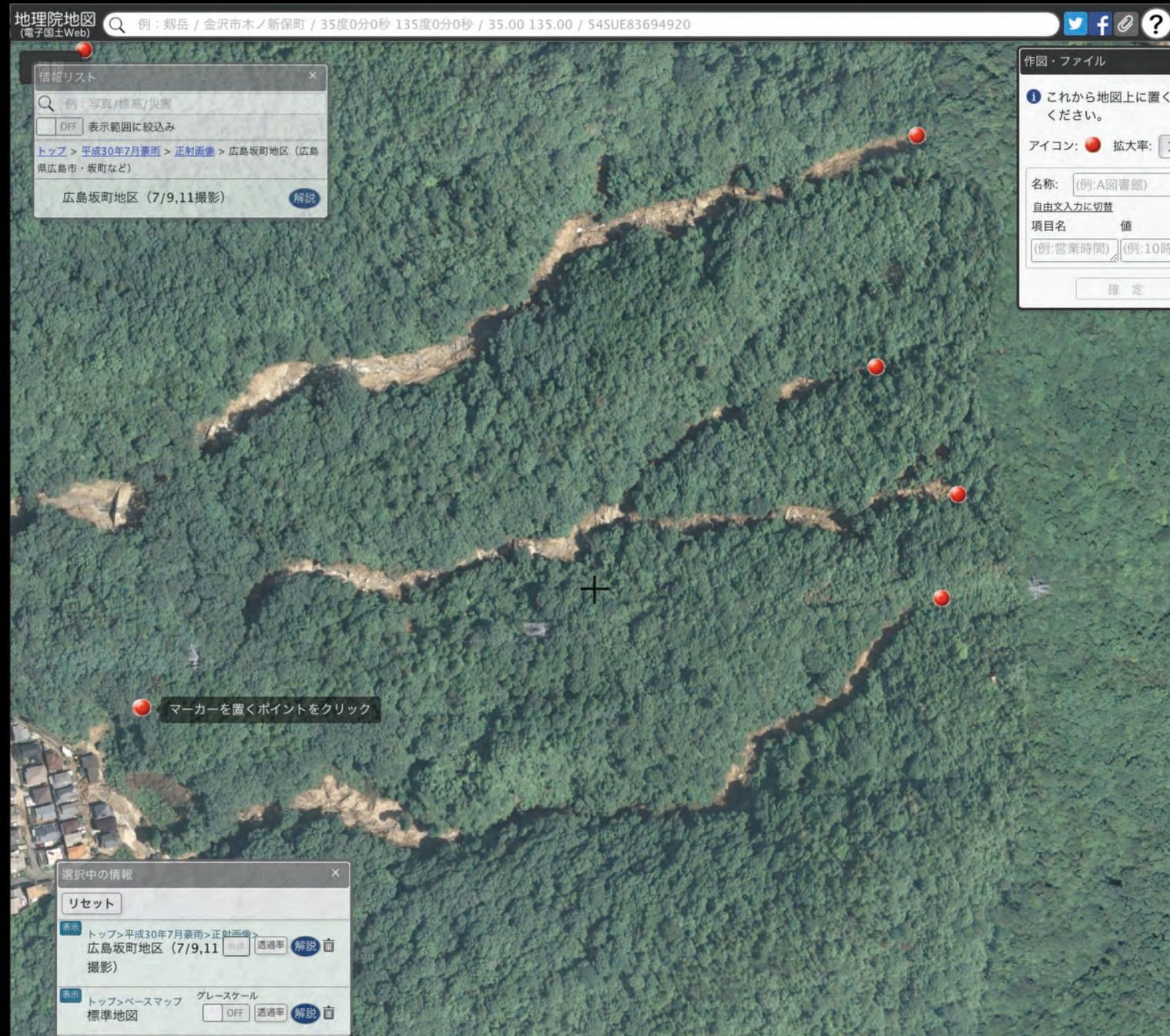
資料は何かよい？ 写真, ビデオ, 体験記, 石碑

「地図」も！！

# 2018年 西日本豪雨

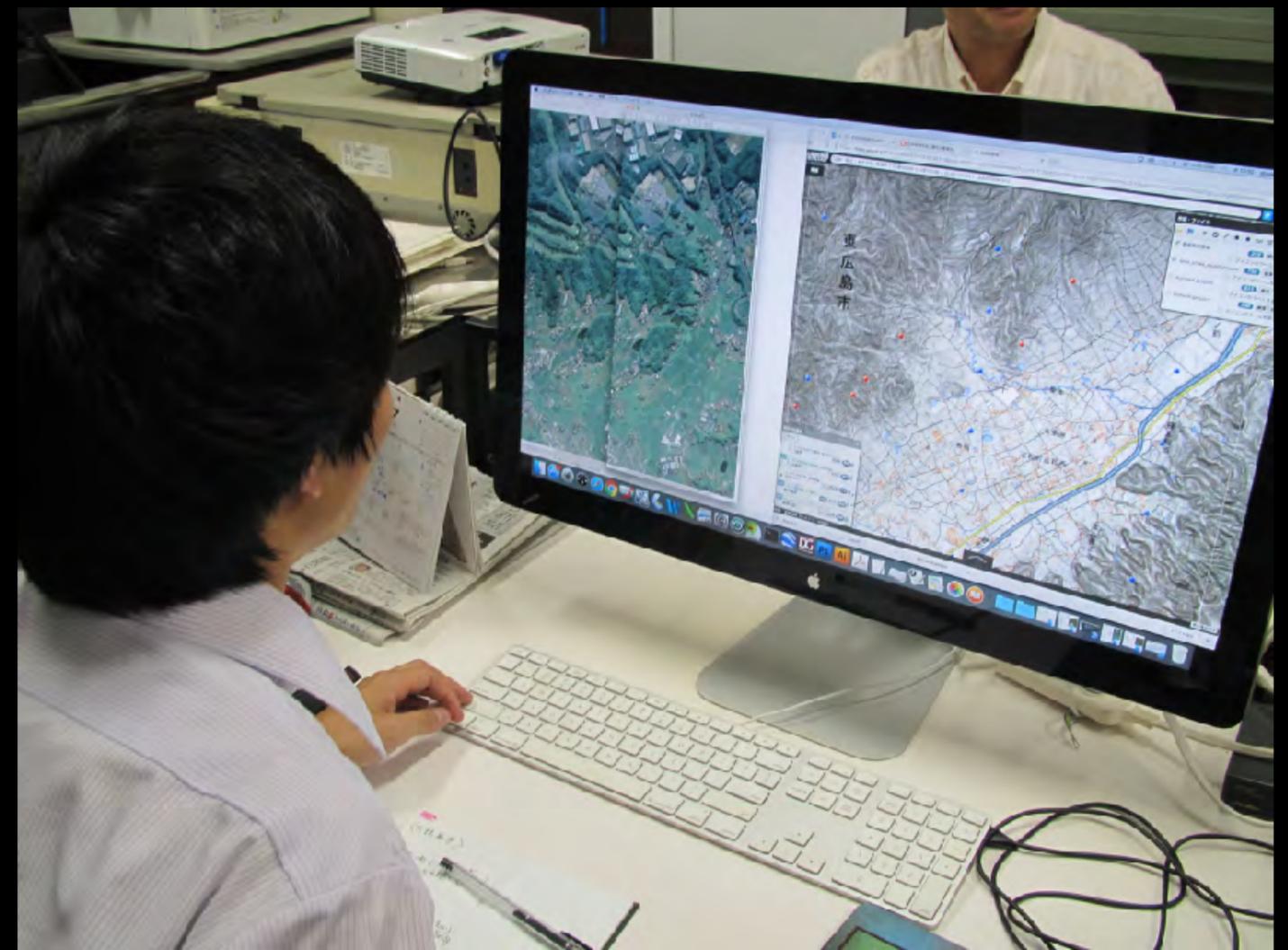


# どこが崩れたのか (斜面崩壊箇所への調査)



国土地理院の  
空中写真の3D判読

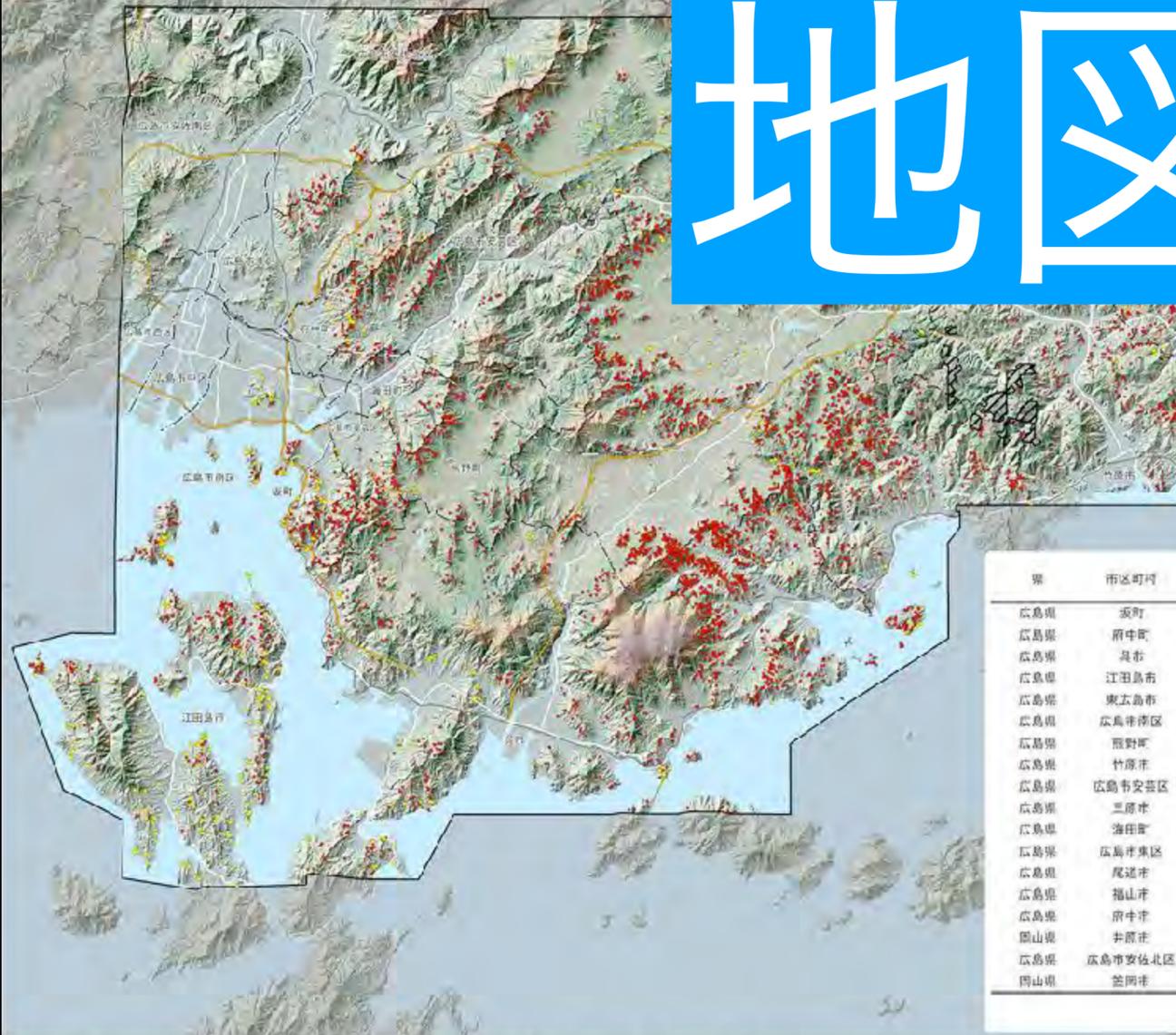
正射画像にプロット



# 斜面崩壊分布図

# 地図の力

地元紙（朝刊1面）



広島大学平成30年7月豪雨災害調査団（地理学グループ）

後藤秀昭・熊原康博・岩佐佳哉・山中 隼・迫田和也・元吉梨奈子・竹内 峻・小川穂乃香・原 健太・中田 高・村田 翔・内山庄一郎（国立研究開発法人 防災科学技術研究所）

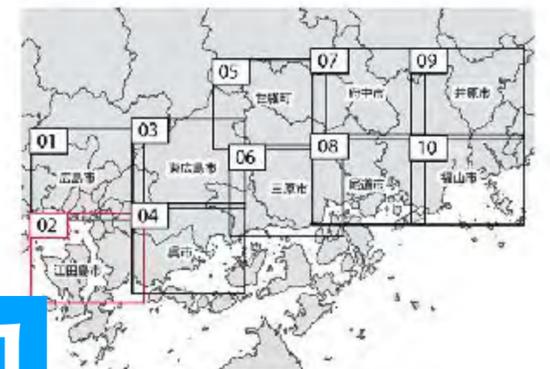
# 斜面崩壊域の詳細分布図



2019年6月27日作成

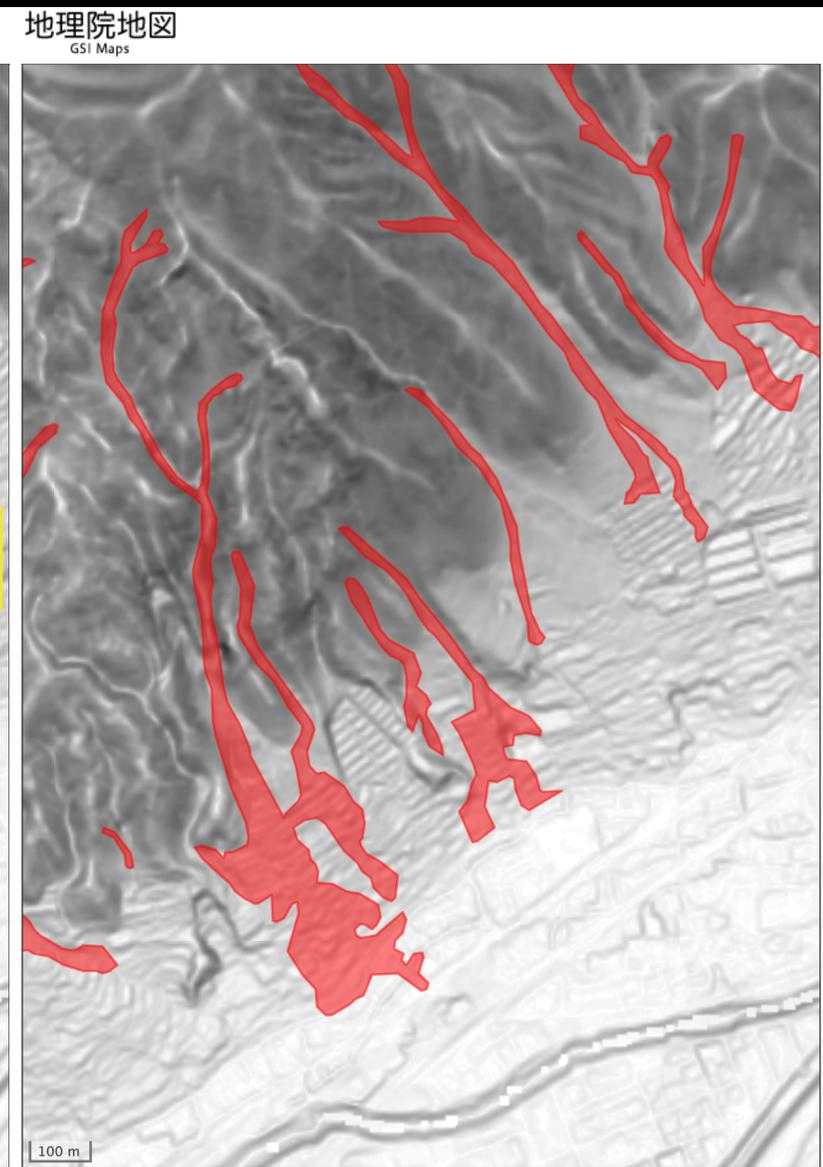
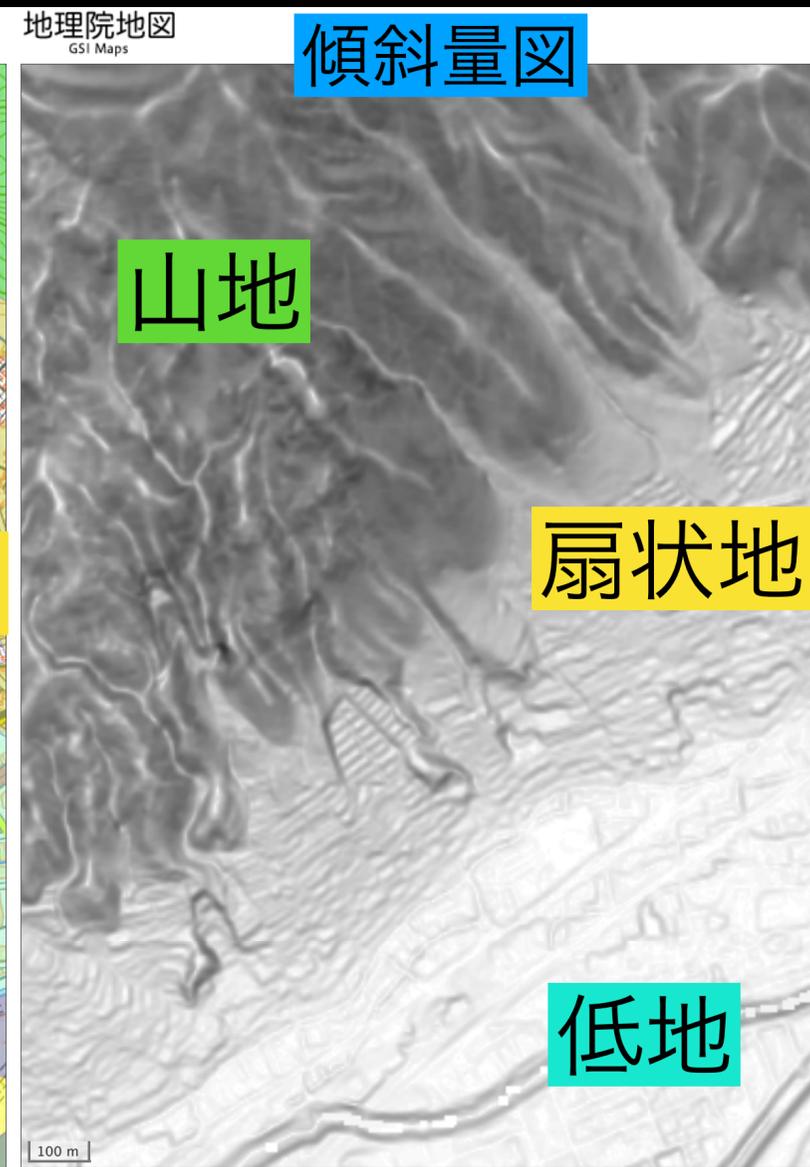
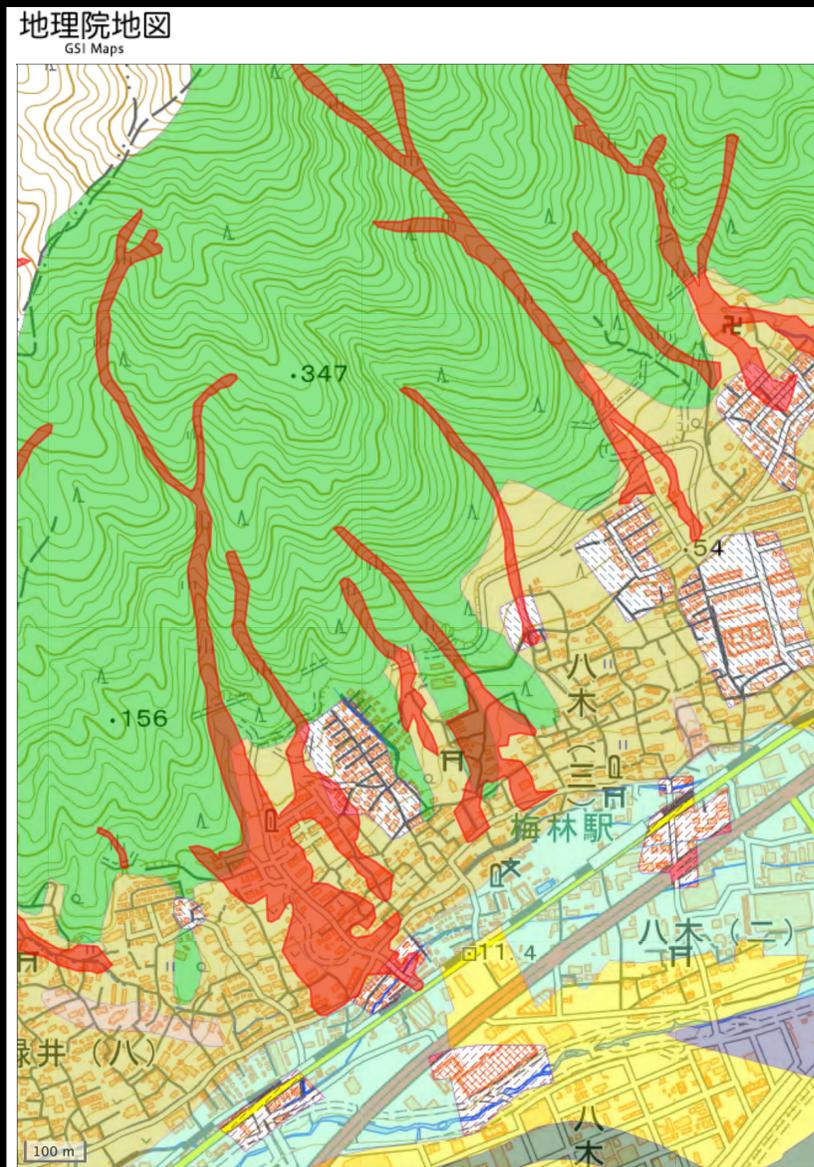


- ・背景の地図で色の薄い範囲は作成範囲外
- ・鉄道、道路(国土数値情報)
- ・陰影図(基盤地図情報数値標高モデル10mメッシュから作成)
- ・自治体境界、水域(基盤地図情報)



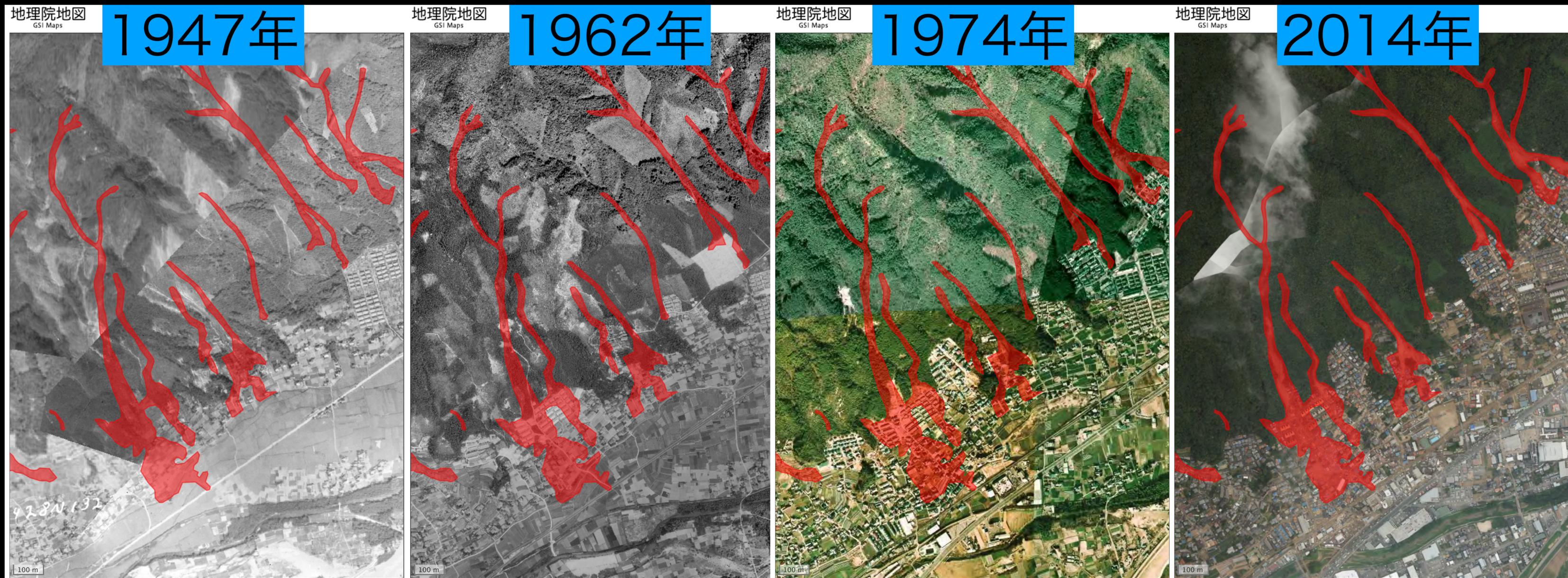
# 2018年の災害の履歴図

# 2014年の広島土砂災害



## 災害の履歴図 (地理院地図)

# 2014年の広島土砂災害



災害の履歴図（地理院地図）

(地理院地図)

# 土地分類基本調査



鹿児島市

# 災害履歴図

## 災害履歴図(土砂災害)

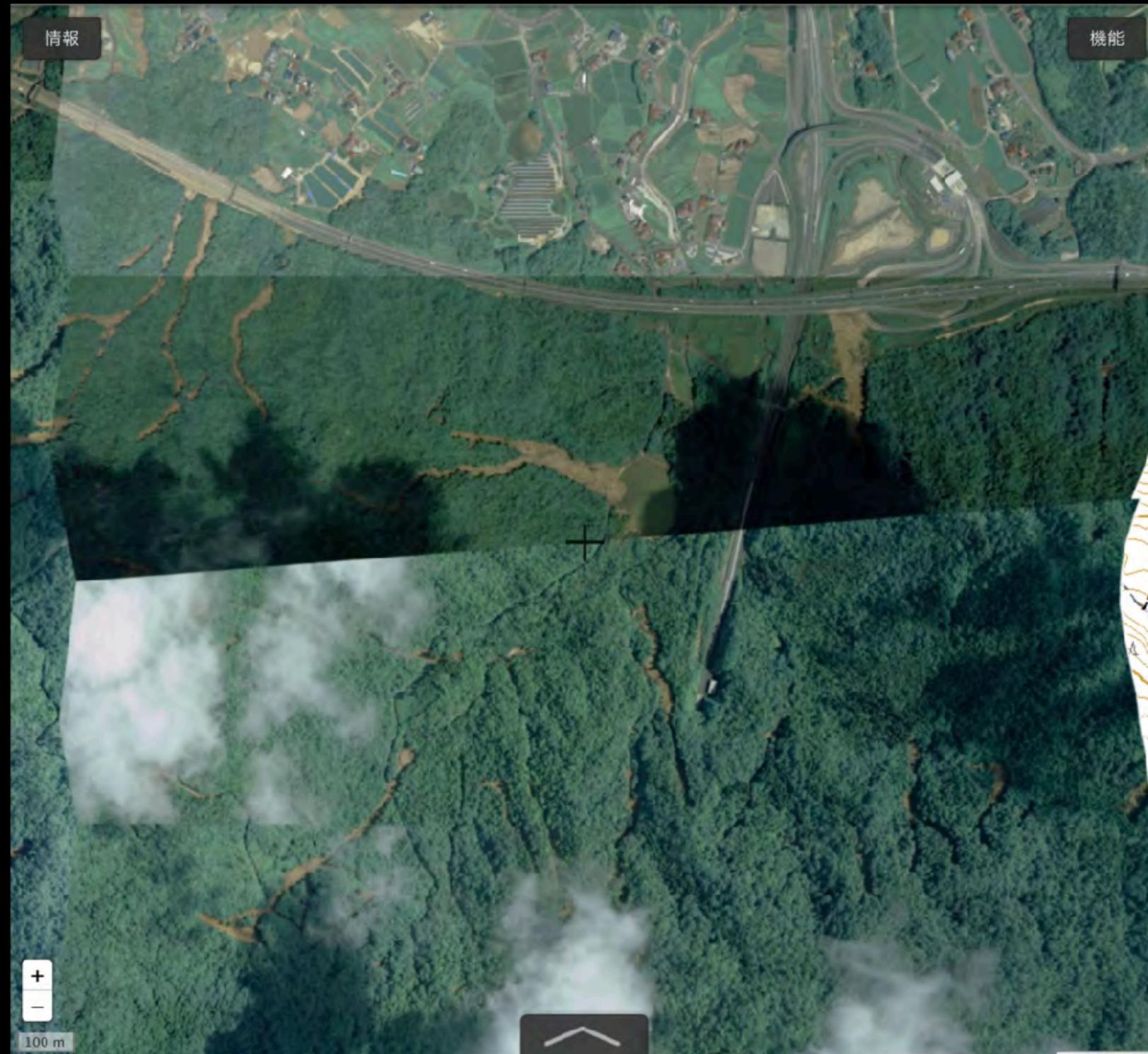
九州地区(鹿児島)(土砂災害)  
降雨等による崩壊及び地すべり

- 昭和61年 梅雨前線豪雨による土砂災害発生箇所(資料①)
- 平成5年 平成5年8月豪雨による土砂災害発生箇所(資料②)
- 平成14年～平成18年 がけ崩れ発生箇所(資料③)
- 平成14年～平成18年 土石流発生箇所(資料③)

【資料】

- ① 鹿児島県(2003)シラス崖災害.鹿児島県土木部砂防課.
- ② '93鹿児島豪雨災害復旧記録誌編集委員会(1996)  
'93鹿児島豪雨災害復旧記録誌.建設省九州地方建設局.鹿児島国道工事事務所.
- ③ 国土交通省(2016)土砂災害データベース.国土交通省砂防部.

# 災害の記録と未来予測



なぜ、この谷が崩れたのか？

高屋町稲木



被災写真

高屋町稲木



経路: [到着地点](#) - [出発地点](#)

N34°28'12"

# 地図の力

E132°45' 3" E132°46'12" N34°27' E132°47'24" E1

西条町吉行  
西条町吉行  
西条町吉行

高屋町大畠

高屋町大畠

高屋町宮領

高屋町宮領

高屋町宮領

高屋町宮領

高屋町郷

高屋町郷

高屋町溝

高屋町溝口

N34°25'48"

東広島

# 被災写真地図

# 平成30年7月豪雨の 土石流分布図と被災写真 (高屋西小学校区)

【被災地図①(陰影起伏図)】

1:25,000

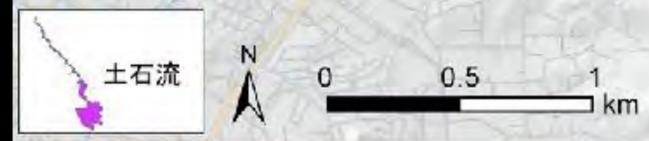
2020年3月9日作成

国土数値情報、基礎地図情報から作成



# ディザスターマップ

# 被災写真地図



② 宮領地区の冠水



③ 西高屋駅付近の道路冠水



④ 宮領地区の土石流



⑤ 宮領地区の土石流

① 稲木地区の土石流



未来

前

ハザードマップ

災害発生

後

ディザスターマップ

過去

安心・安全の社会のために・・・



**安全** 区域指定・気象状況で「機関」が判定

**安心** 情報をもとに「個人」が判断

安心・安全の社会のために・・・

危険  
安心

安全  
安心

×

危険  
心配

誤解

危険（リスク）の伝達

地図の力

安全

区域指定・気象状況で「機関」が判定

ハザードマップ

安心

情報をもとに「個人」が判断

ディザスターマップ

# 「地図の力」と災害伝承

災害伝承は難しい 災害は繰り返すが、、、、 世代を跨ぐ。

だから・・・防災教育 多様な資料を地図で伝える。

災害の記録：ディザスターマップ

【理解と想像】

古災害の発掘：【予測へ】